

令和5年度第4回 「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーン を開催しました。

県農林水産部では、県産農林水産物の地産地消の促進及び安全・安心や美味しさ等の魅力を発信する「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーンを実施しています。

当所では、令和5年12月16日（土）に今年度第4回目となる本キャンペーンを浪江町の道の駅なみえで実施しました。今回は、相双地方のGAP^{キャップ}※1 認証※2 取得農産物の紹介や、福島県立相馬農業高校生による農産物等の販売会の実施により、安全・安心で魅力的な県産農産物の地産地消を推進することを目的としていました。

当日は、相馬農業高校の生徒の皆さんが農産物や加工品を販売したほか、当所では、GAPの紹介チラシの配布、キャンペーン参加者にGAPに関するクイズの出題やキャンペーン内容に関するアンケート調査を実施しました。また、キャンペーン参加者120名に相双地方のGAP認証を取得している「お米」、「トマト」、「ブロッコリー」のいずれかを抽選でプレゼントしました。アンケートでは、「GAPについて勉強になった」、「応援しています」、「頑張ってください」などといった嬉しい声を頂きました。

当所では、皆様から頂いた意見を活かし、引き続き、地産地消に向けた取組を推進してまいります。

※1 GAP (Good Agricultural Practices)

…持続的な農業を行うために「食品安全」、「環境保全」、「労働安全」などの観点から、農業生産工程に潜むリスクを管理する取組のこと。

※2 GAP 認証

…GAPの取組が正しく実施されていることを第三者機関の審査により、確認・証明してもらうこと。



配布した農産物



キャンペーン参加者に
GAPのクイズを出題している様子



福島県立相馬農業高校の販売会の様子



農産物配布の様子